

勝山市立図書館 からのお知らせ

～新刊本の一部を紹介します～

一般

「タモリさんに学ぶ『人生のたたみ方』

内藤 誼人／著 廣済堂出版

レギュラー番組を次々に終え、順調に終活を進めつつあるタモリさん。心理学者が、タモリさんの言葉を紹介しながら、がんばらない人生哲学、ゆたかで心穏やかな「終活」のコツを伝える。



「身近すぎて気づかない、偉大な発明図鑑」

クライブ・ギフォード／著 日経ナショナルジオグラフィック

牛乳パック、アルミホイル、テレビのリモコン…。私たちが日ごろ大したありがたみもなく使っているアレコレは、どんなアイデアをもとに開発されたのか。実はすごかった発明の数々を紹介する。



「そうさくのたね」～子どもと大人の〈工作×アート〉アイデアブック～ 金沢21世紀美術館／編著

自分の背たけより大きな絵をかく、身の回りのもので楽器を作る…。金沢21世紀美術館が実践してきた子ども・親子向けプログラムを元にした、家庭で取り組める工作と遊びのアイデアを紹介する。



「さよなら校長先生」

瀧羽 麻子／著 PHP研究所

30年以上、小学校教師として働き、校長も歴任した高村正子が亡くなり、同僚たちは「偲ぶ会」を計画する。かつての生徒、保護者、友人、同僚らの思い出の品から“先生”の姿が浮かび上がり…。



中高生

「もやもや、ごちゃごちゃがスッキリする 手書きノート&メモ術」 奥野 宣之／著

スマホやタブレットが当たり前の時代に「手書き」？ 「やるが多すぎる」「時間がない」「勉強がキツイ」といった悩みを解決する、メモとノートの技術をわかりやすく解説する。



「ピーチとチョコレート」

福木 はる／著 講談社

体型を気にしながら、明るいキャラで渡り歩いてきた中2の萌々の心は、無理やり勧められたヒップホップに触れていく中で少しずつ変わりだし…。ヒップホップ×友情×ルッキズムを描いた青春小説。



児童

「しじんのゆうびん屋さん」

斉藤 倫／作 偕成社

一度も手紙をもらったことがないという灯台守のじいさんにガイトーが手紙を書き、トリノスが配達するが、そこには詩が書かれていて…。小さな街の人々の心を動かす、ふしぎな手紙の物語。



「ともだち」

ベンジー・デイヴィス／絵 ひさかたチャイルド

なかよしのぼくとエトは、丘の上で遊ぶ。ある日、知らない男の子が仲間に入れてほしいとやってきた。エトは「いいよ!」と言ったけど…。新しい友達が現れ、揺れる「ぼく」の気持ちを描いた物語。



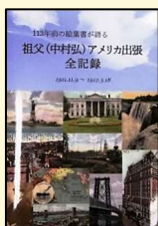
1月の行事案内

勝山市立図書館 ☎88-6000

日	月	火	水	木	金	土
			1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 絵本の森 午後2時～2時30分
5	6 休館日	7	8	9	10	11 おはなしでてこい 午後2時～2時45分
12 アニメ上映会 「ノンタン スプーン たんたんたん」 午前10時30分～11時	13 休館日	14	15	16 ブックスタート 受付：午前10時～ 11時30分	17	18 絵本の森 午後2時～2時30分
19	20 休館日	21	22	23	24 赤ちゃんとおぼんの日 午前10時30分～11時	25 絵本の森 午後2時～2時30分
26 絵本と手品のつどい —K&ピエロ— 午後2時～2時30分	27 休館日	28	29	30 休館日（館内整理日）	31	

寄贈資料の紹介

書籍 「113年前の絵葉書が
語る祖父（中村弘）アメリカ
出張全記録」 三津谷 正典／著



昭和51年に母の遺品から見つかった、113年前のアメリカの絵葉書。それは祖父がアメリカから京都の妻に宛てて、毎日書き送ったものだった。祖父が当時どこで何をしていたのか、何のためにアメリカへ旅行していたのかを、絵葉書を手がかりに解き明かす過程を描く。

DVD 「おもかげ復元師」

～続いていくいのちの側で～

おもかげ復元師製作委員会／制作



遺族の深い悲しみを、生きていく力に変える。震災後、ボランティアで300人以上を復元した女性納棺師が綴る、生と死のドラマをドキュメンタリー映画として制作。

今月の企画

若い人に贈る読書のすすめ

～成人・卒業-新たな一歩を踏み出した
フレッシュなあなたに～



「祝成人」

新成人のみなさん、おめでとうございます。
この企画では、新たなスタートを切る若い方々に贈る
実用書や小説、人生訓などを特集しています。



鬼・おに・オニ

～2月2日は節分～



今年は4年ぶりに2月2日が節分になる年です。
節分や鬼についての絵本や、紙しばい、行事の
由来がわかる本をそろえました。